

- ・甲州市プロジェクト・校内研究の各校の取り組みについて
- ・中学校の生徒たちの様子（学習面・生活面等）
- ・中学校の授業を参加した感想（小学校の先生方から）
- ・小中連携に関して（必要なこと、お互いへの要望）

3 第3回ブロック研究会

(1) 日時 1月17日（水）14:00～

(2) 目的 菱山小学校の授業の様子を中学校の教職員および他校の小学校の教職員が参観し、交流を図る中で、勝沼地区のブロック交流研究会としての成果や課題を明らかにし、連携して子どもたちを育てていく。

(3) 内容 小学校の授業参観 交流会 ブロック研究のまとめ

ア 授業提供 菱山小学校 全学級 道徳授業

イ 交流会 「低学年分科会」 「中学年分科会」 「高学年分科会」

- ・道徳の授業について
- ・各校の児童生徒の様子について
(Q-U調査から見たよい点や課題点、人間関係等)
- ・小中連携に関して
(今後連携していきたいこと、要望事項)
- ・今年度のブロック研究会の成果と課題

III 成果と課題

- ・各回とも意義ある内容で、ブロック交流研究の『地域が抱える教育課題を共有し、その解決に向けた交流を行う』『小・中の連携を強化し、小中の系統的な教育のあり方を追求する』の目的を達成する充実した研究ができた。
- ・臨地研修では、勝沼の4地区の歴史、文化、自然に触れ、教職員が地域を知る機会にすることができた。また、学習教材の発掘という点においても有意義であった。
- ・第2回の授業公開では、勝沼中の生徒の様子や甲州市のプロジェクトにそった授業の工夫や手立て見ることができ、学習を深めることができた。
- ・第3回の授業公開では、道徳の授業が「めあて」、一般化につながる「まとめ」の形ですすめられ、授業の構造化が図られており、参考になるものであった。
- ・交流会では、Q-U検査や家庭学習に関して話し合う中で、小中それぞれの取り組みのねらいを確認し、共有することが出来た。交流会をより意義ある機会とするために、討議する内容をさらに吟味していきたい。
- ・小中の授業公開は、大変有意義であるので、今後も続けていきたい。授業内容については、年度初めに確認を行う。

(ブロック長 武井麻子)